

市民アンケート調査概要【速報値】

資料 1

* 行革関連項目のみ一部抜粋

実施日：令和元年11月4日（月）～11月18日（月）

■ 調査の目的

- 施策や事業に対する市民の満足度や要望を聞き、次期総合振興計画策定に向けた検討を進めていくために実施

■ 調査対象及び回答数

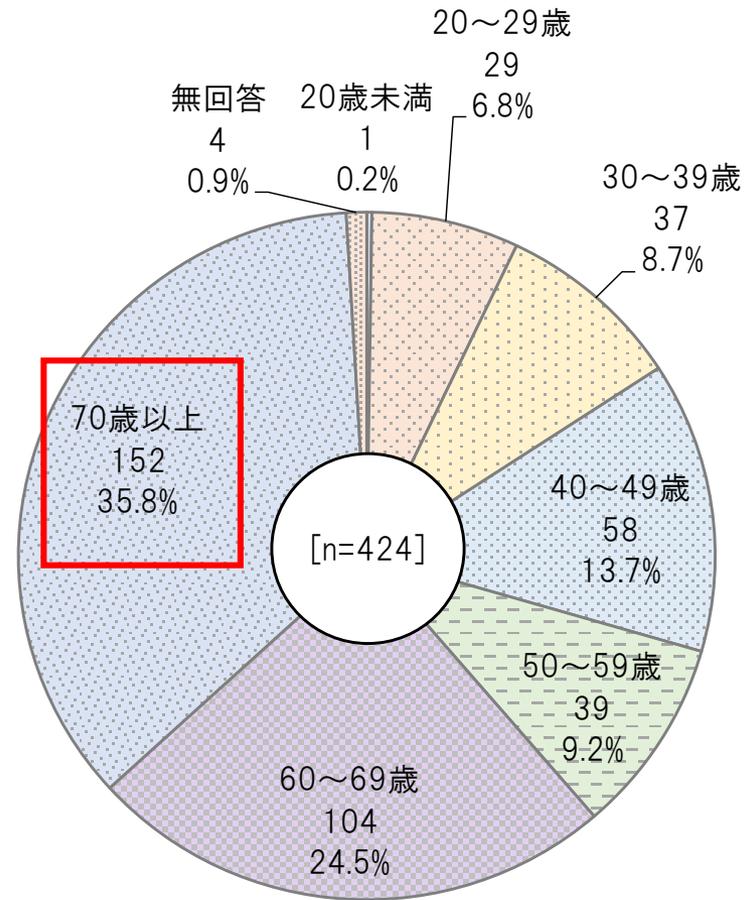
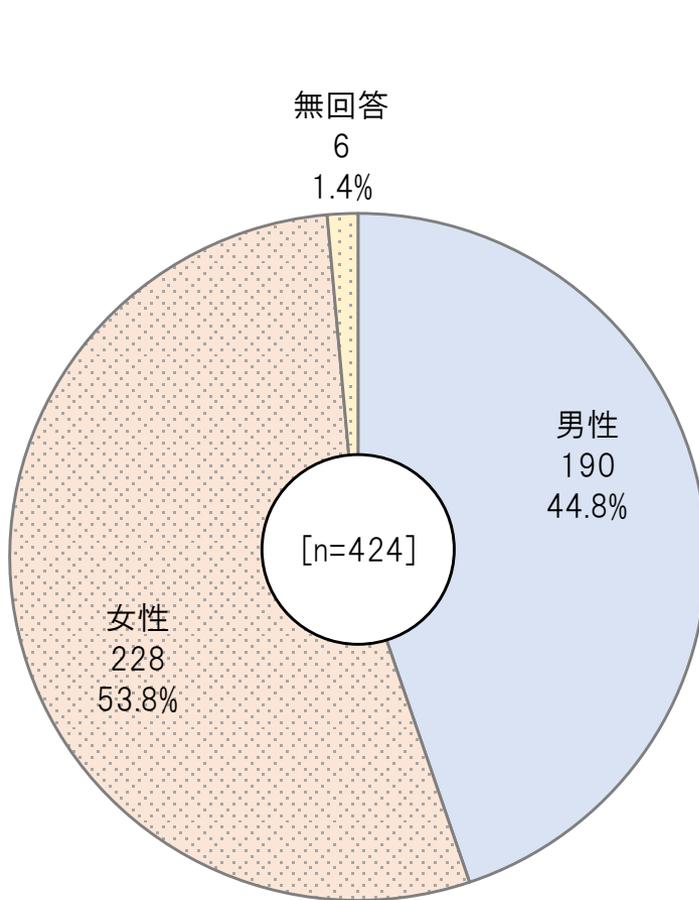
- 対象：18歳以上の市民から無作為に抽出した1,400人

配布数	1,400票
回答数	424票
回答率	30.3%

市民アンケート調査結果

問1,2 回答者属性(性別、年齢)

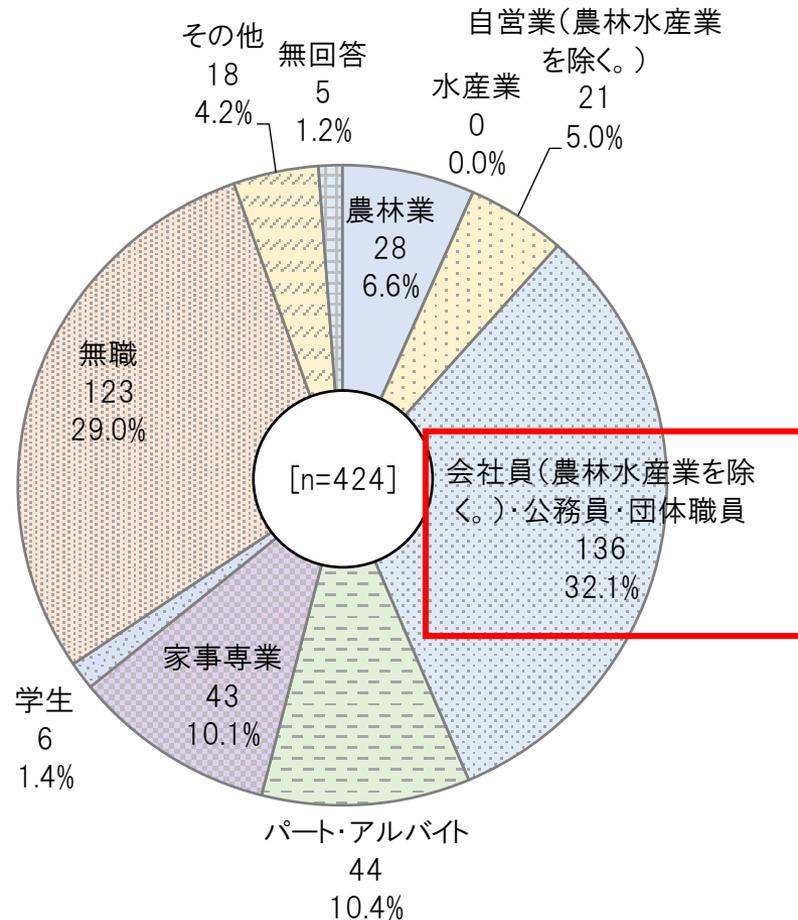
- 回答者の約6割は、60歳以上の高齢者となっている。



市民アンケート調査結果

問3 回答者属性(職業)

- 回答者の約3割は、会社員・公務員・団体職員となっている。

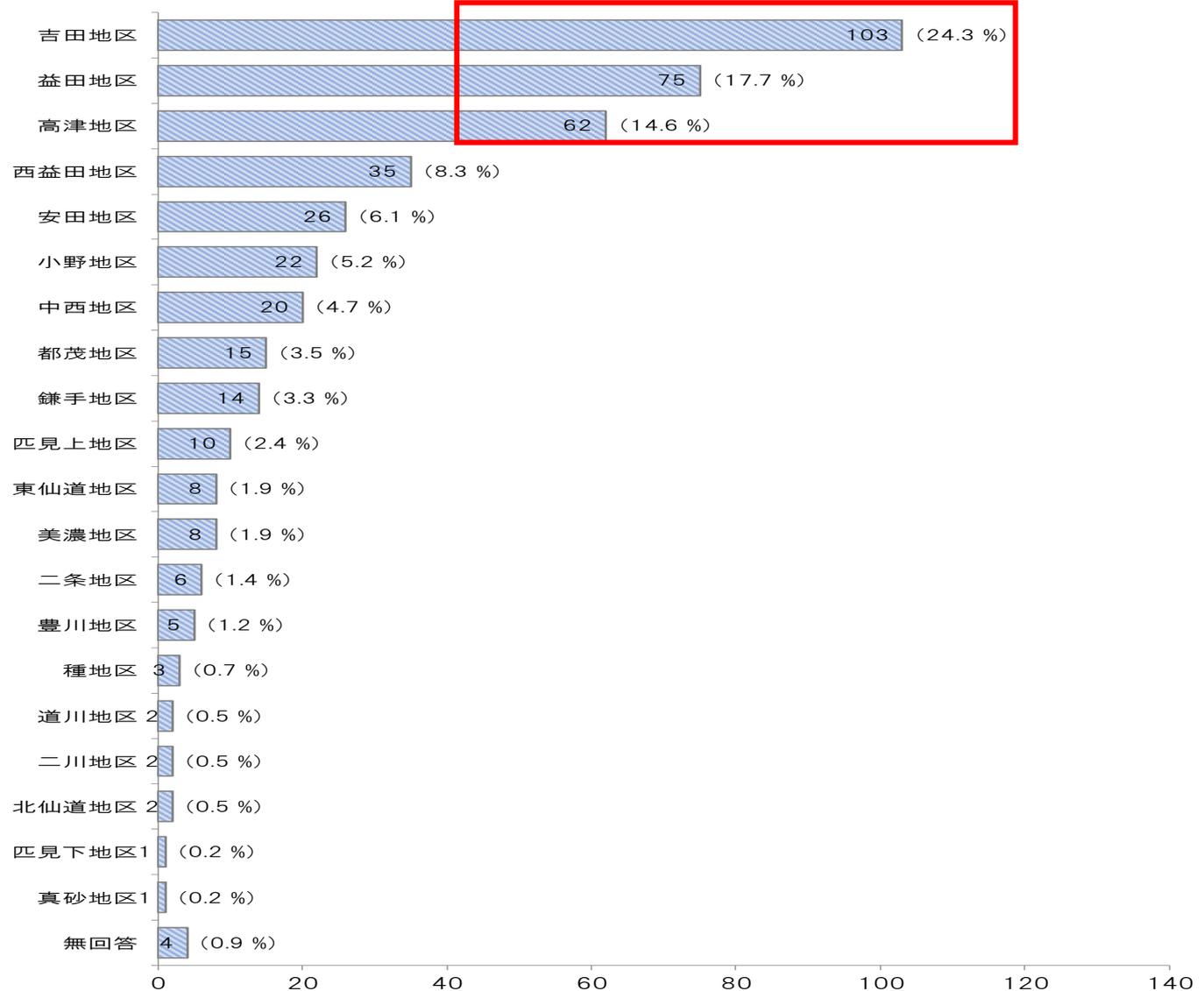


市民アンケート調査結果

問4 回答者属性(住所)

[n=424]

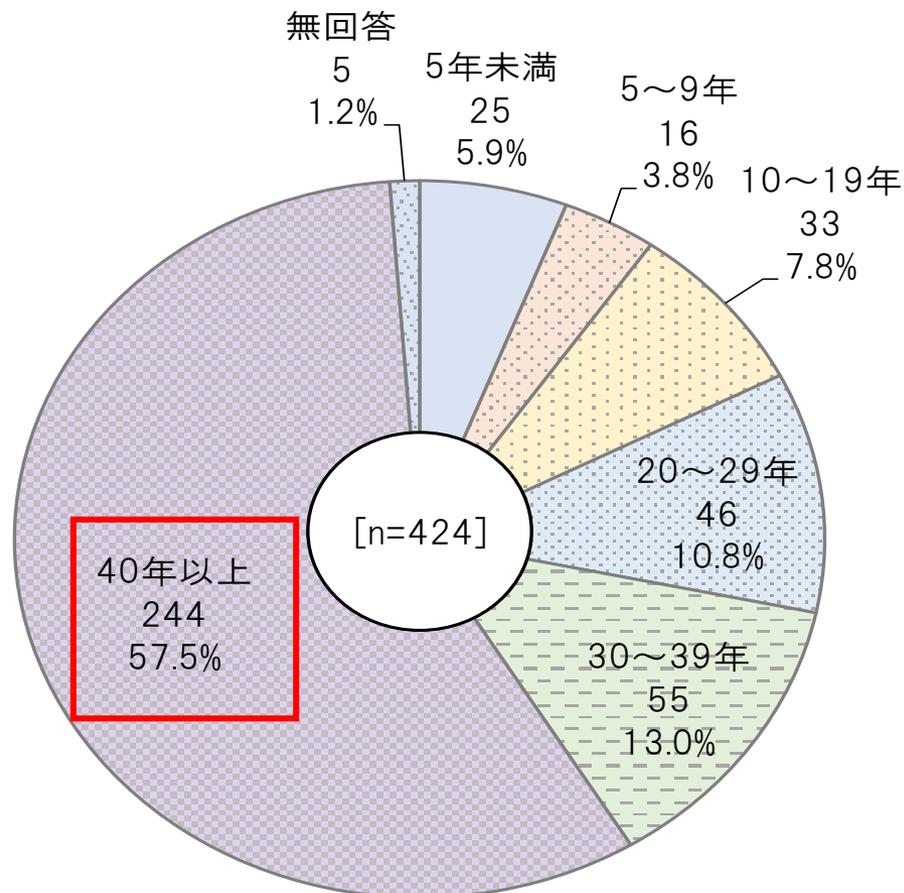
「吉田地区：
103
(24.3%)」が
最も多く、次
いで「益田地
区：75
(17.7%)」
「高津地区：
62
(14.6%)」と
なっている。



市民アンケート調査結果

問5 回答者属性(居住年数)

- 回答者の約6割は、益田市に住んで40年以上が経過している。



市民アンケート調査結果

基本目標一覧

基本目標Ⅰ 安心して生活ができ、誰もがいきいきとしているまち

基本目標Ⅱ 豊かな心を育み、歴史・文化を誇れるまち

基本目標Ⅲ 地域資源を活かした産業が息づくまち

基本目標Ⅳ 地域間の連携や交流を促す基盤が整備されたまち

基本目標Ⅴ 豊かな自然環境や快適な生活環境の中で暮らすまち

基本目標Ⅵ 地域のつながりの中で、一人ひとりが活躍するまち

基本目標Ⅶ 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

市民アンケート調査結果

基本目標Ⅶ 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

実感度高い

第1位：広報・広聴機能の充実(6.6%)

第2位：透明性のある議会機能の充実(5.2%)

第3位：行政による地域自治活動のサポート体制の充実(3.5%)

実感度低い

第1位：効率的かつ効果的な行政サービスを提供できる職員人材育成の強化及び情報システムの充実(37.3%)

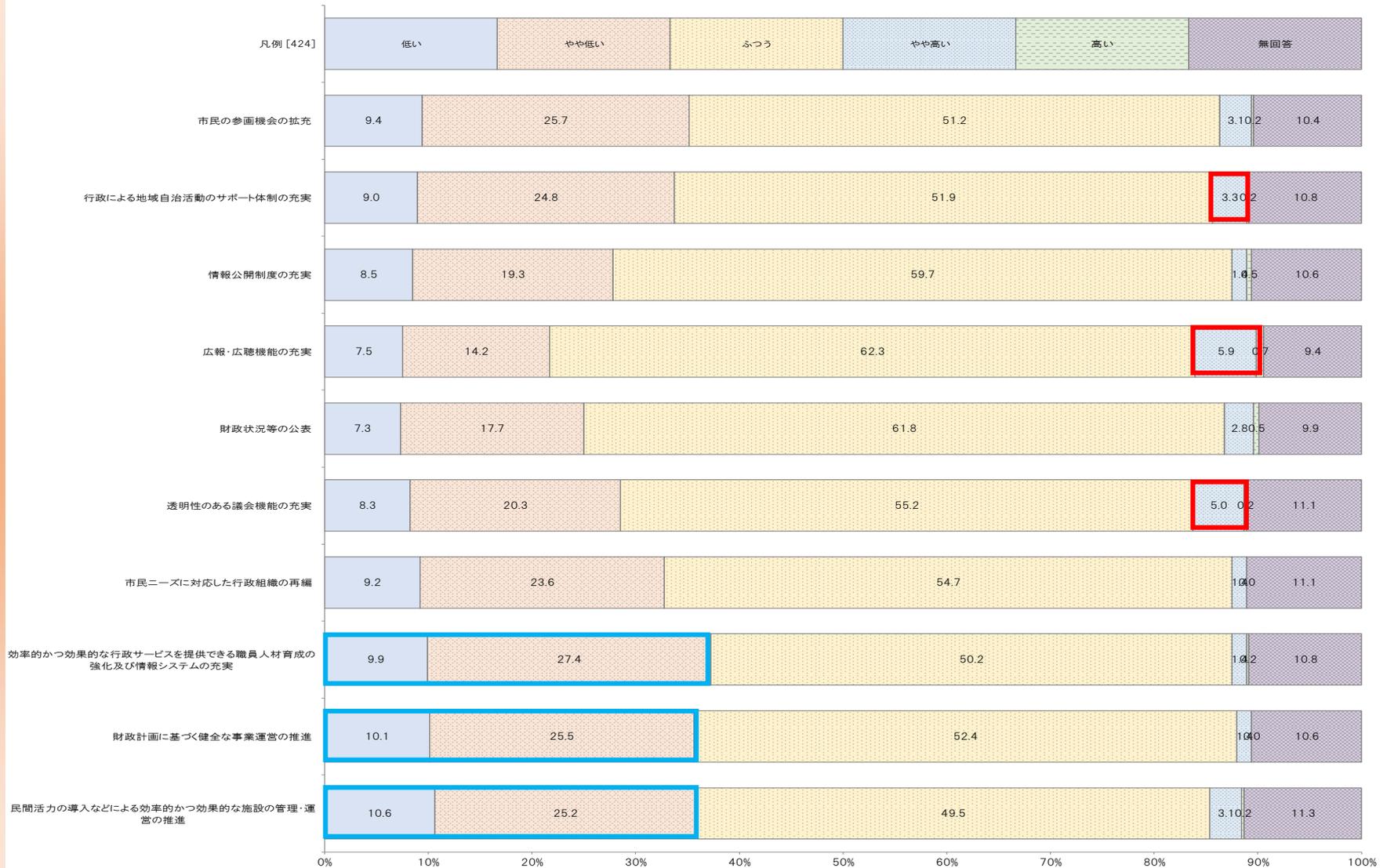
第2位：民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進(35.8%)

第3位：財政計画に基づく健全な事業運営の推進(35.6%)

市民アンケート調査結果

基本目標VII 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

実
感
度



市民アンケート調査結果

基本目標Ⅶ 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

充実期待度高い

第1位：効率的かつ効果的な行政サービスを提供できる職員人材育成の強化及び情報システムの充実(27.4%)

第2位：財政計画に基づく健全な事業運営の推進(26.4%)

第3位：民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進(25.2%)

充実期待度低い

第1位：市民の参画機会の拡充(18.4%)

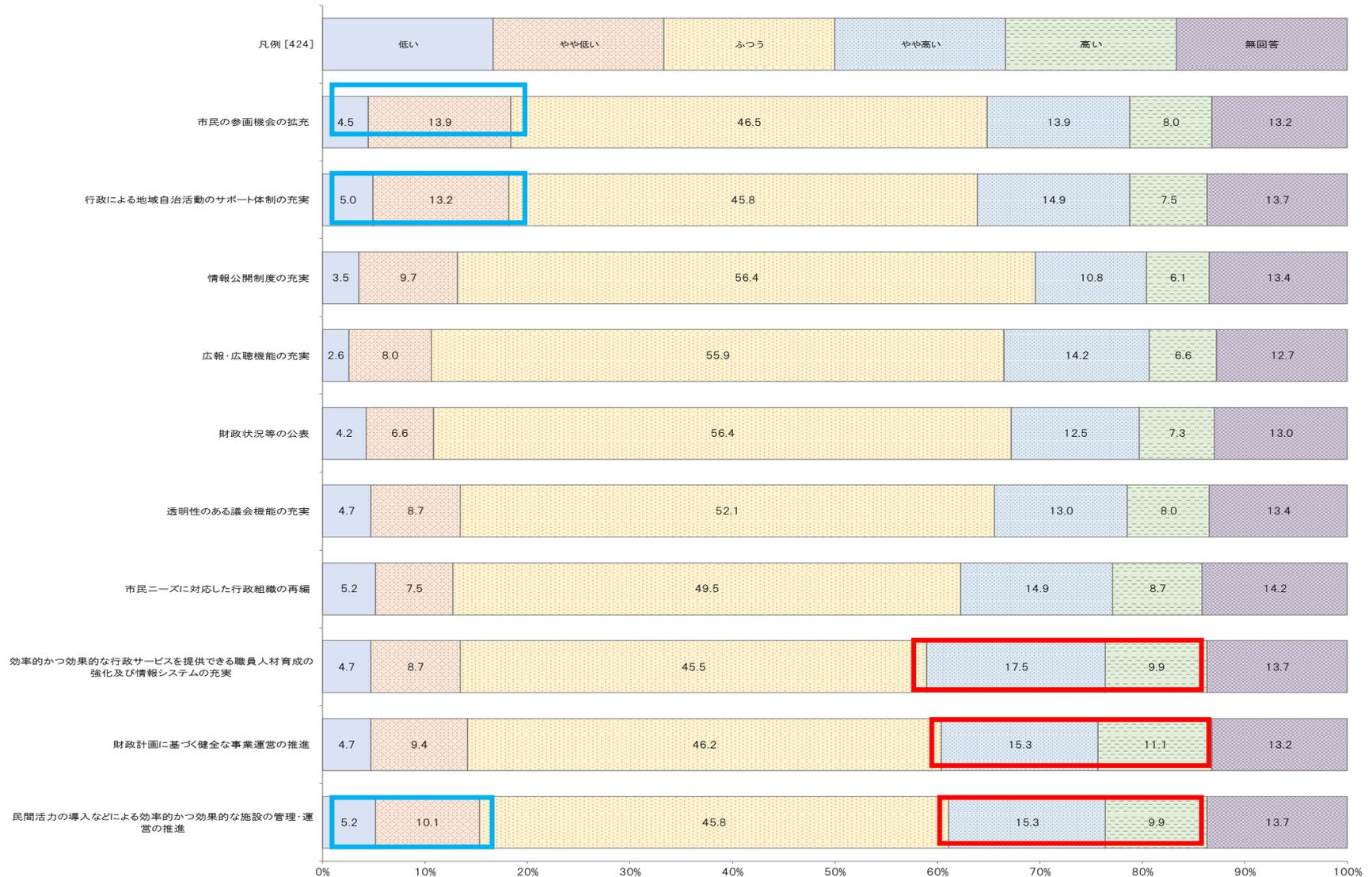
第2位：行政による地域自治活動のサポート体制の充実(18.2%)

第3位：民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進(15.3%)

市民アンケート調査結果

基本目標Ⅶ 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

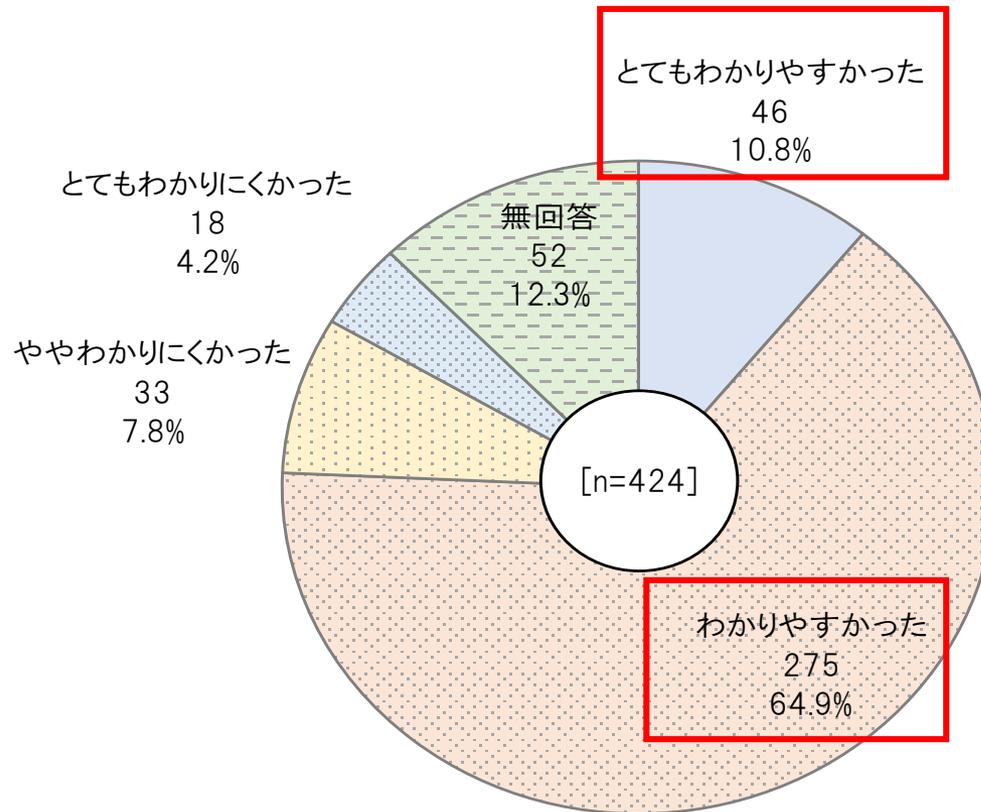
充
実
期
待
度



市民アンケート調査結果

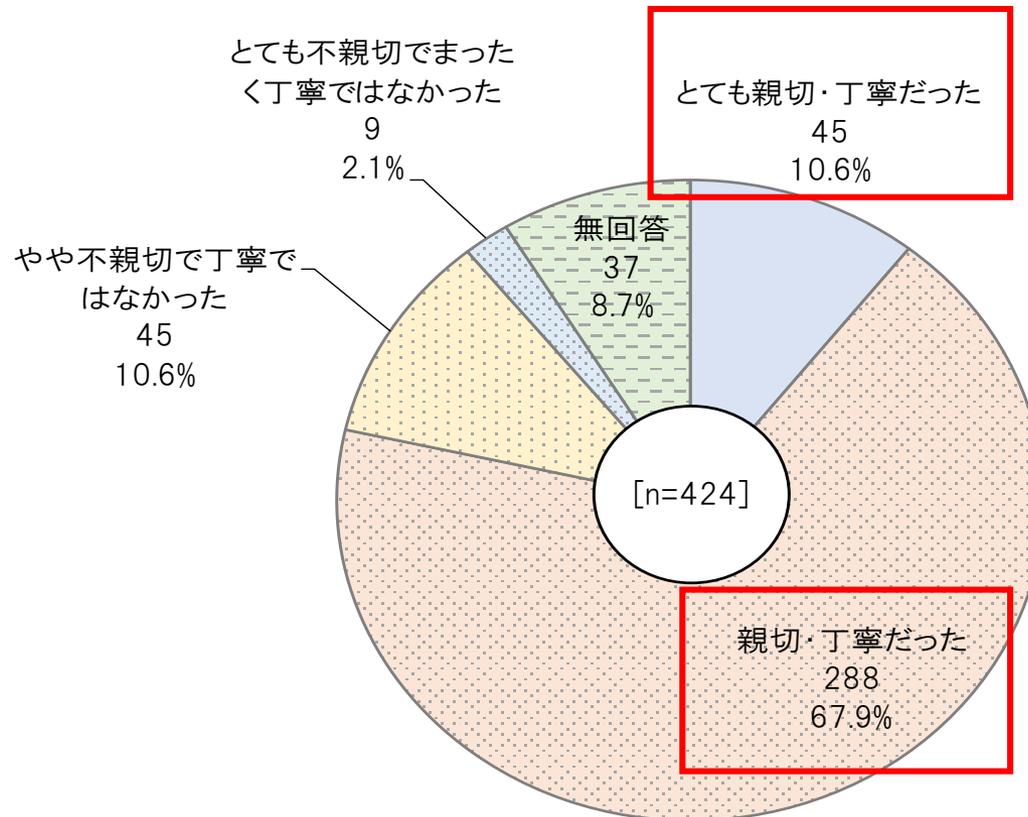
問10 市役所窓口までの案内や掲示物はわかりやすいか

- 回答者の約8割がわかりやすかったと感じている。



問11 窓口での職員の対応

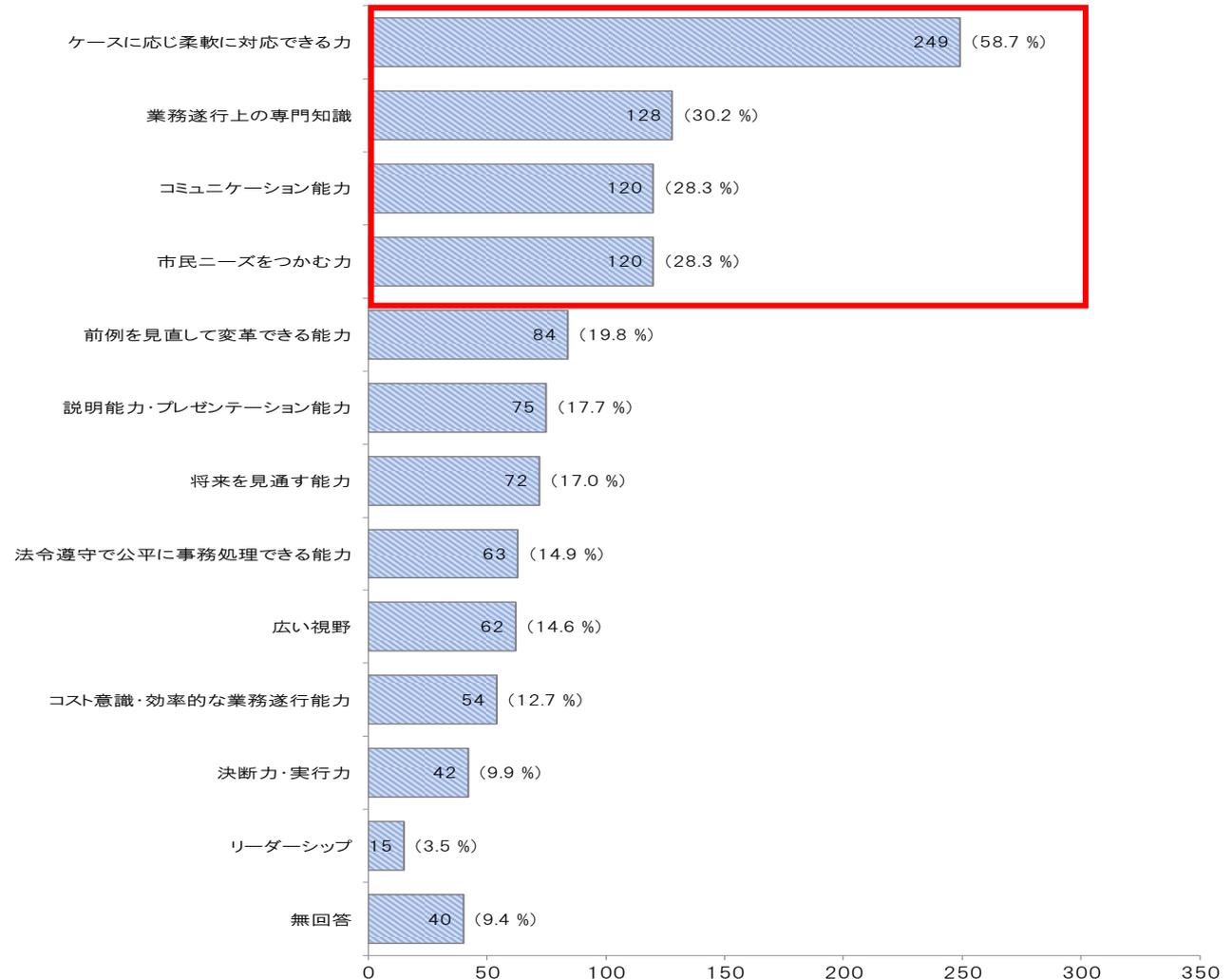
- 回答者の約8割が親切・丁寧だったと感じている。



問12 職員の資質として重要なもの

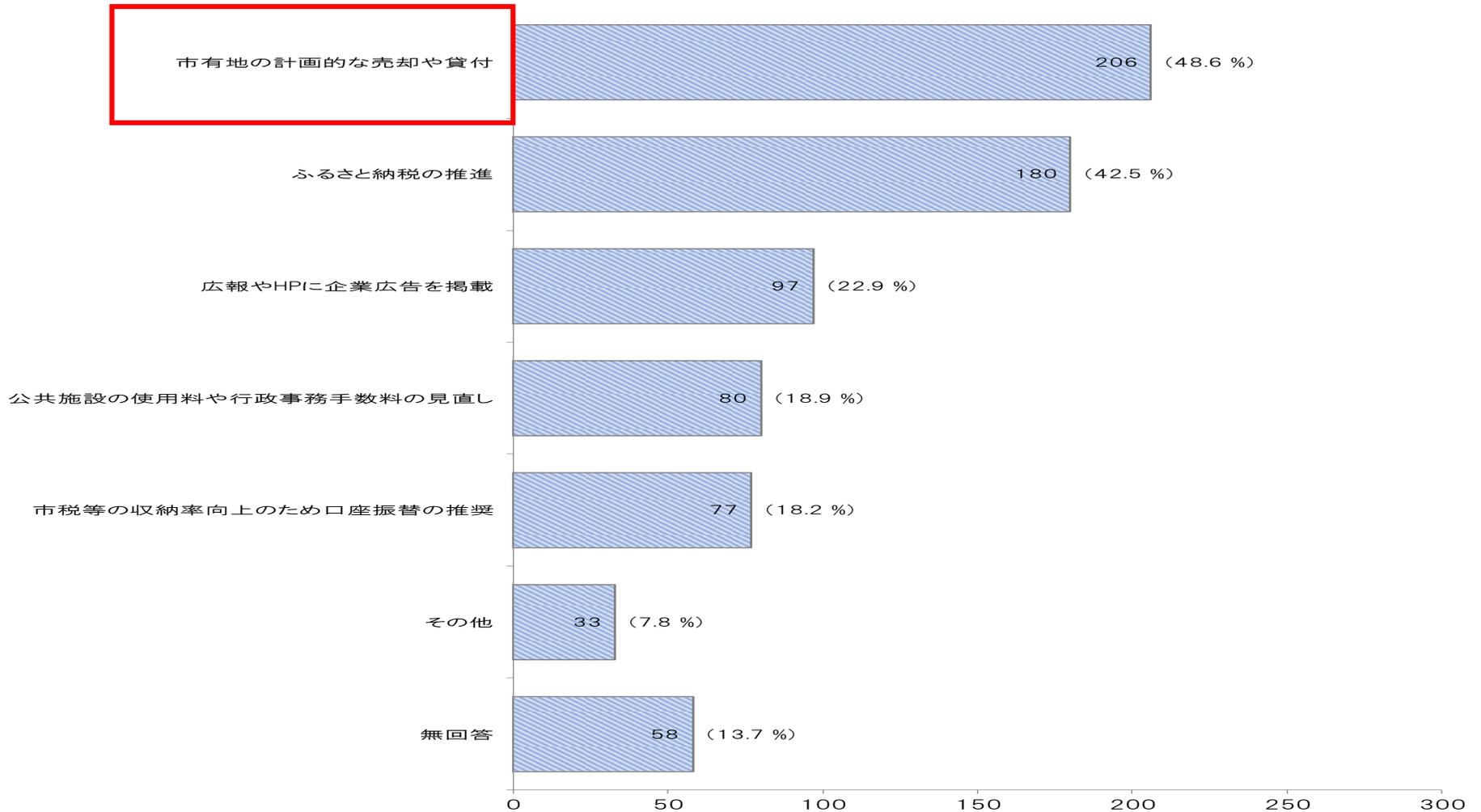
[n=424]

- 「ケースに応じ柔軟に対応できる力:249 (58.7%)」が最も多く、次いで「業務遂行上の専門知識:128 (30.2%)」「コミュニケーション能力:120 (28.3%)」となっている。



問13-1 行財政改革を進める上で重要な点【収入を増やす】

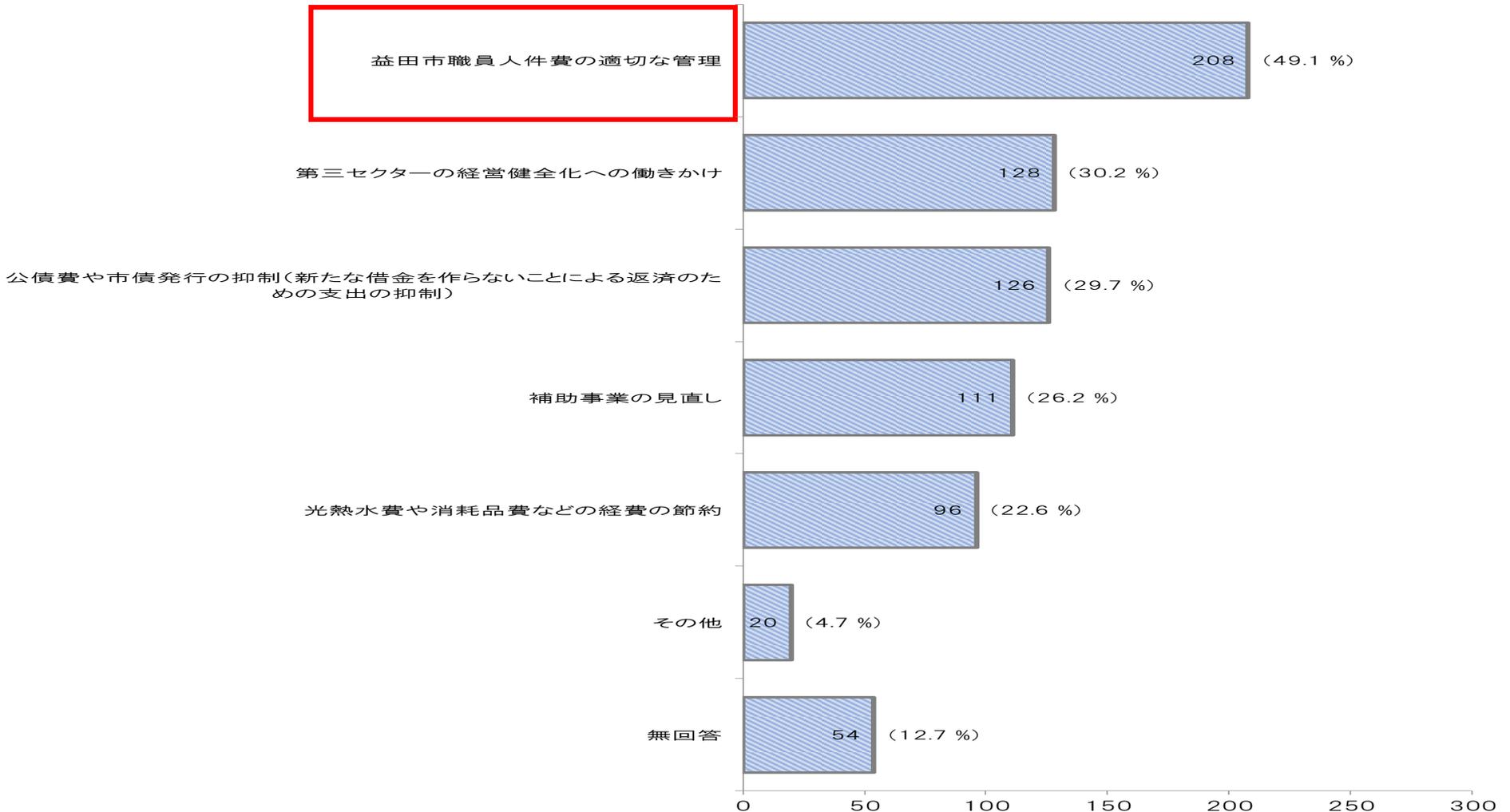
[n=424]



市民アンケート調査結果

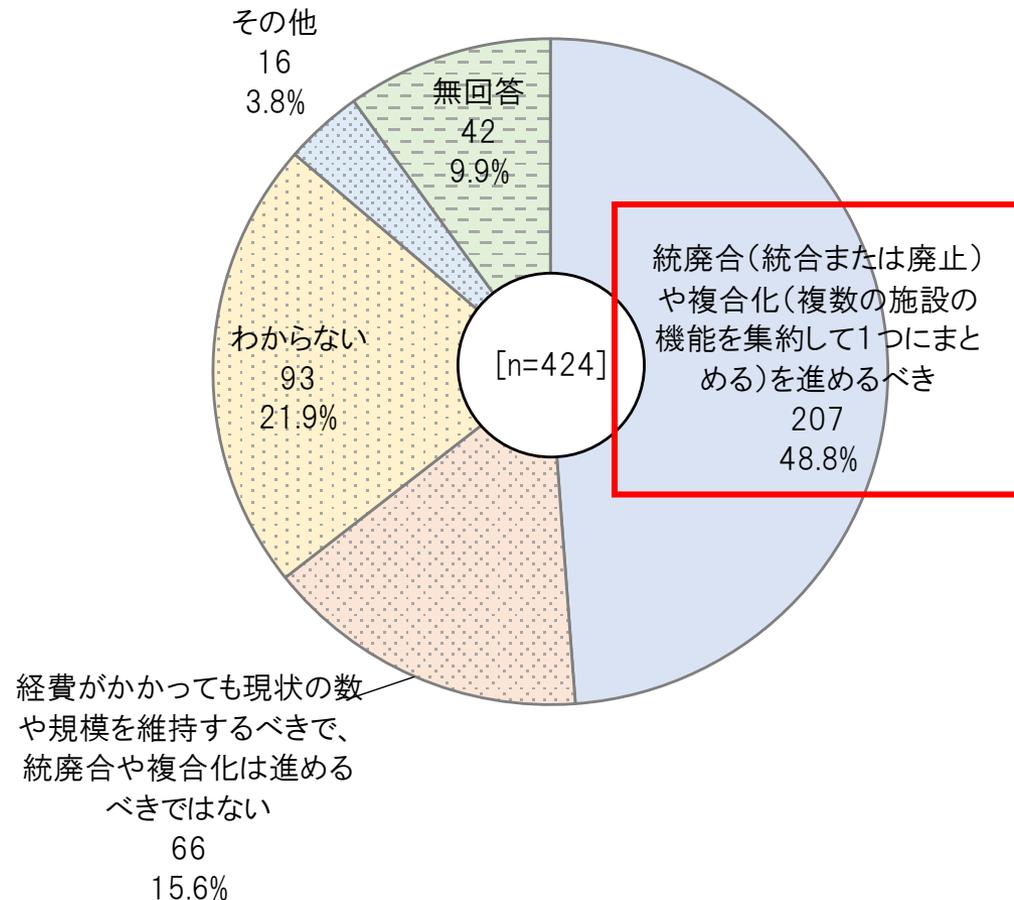
問13-2 行財政改革を進める上で重要な点【支出を減らす】

[n=424]



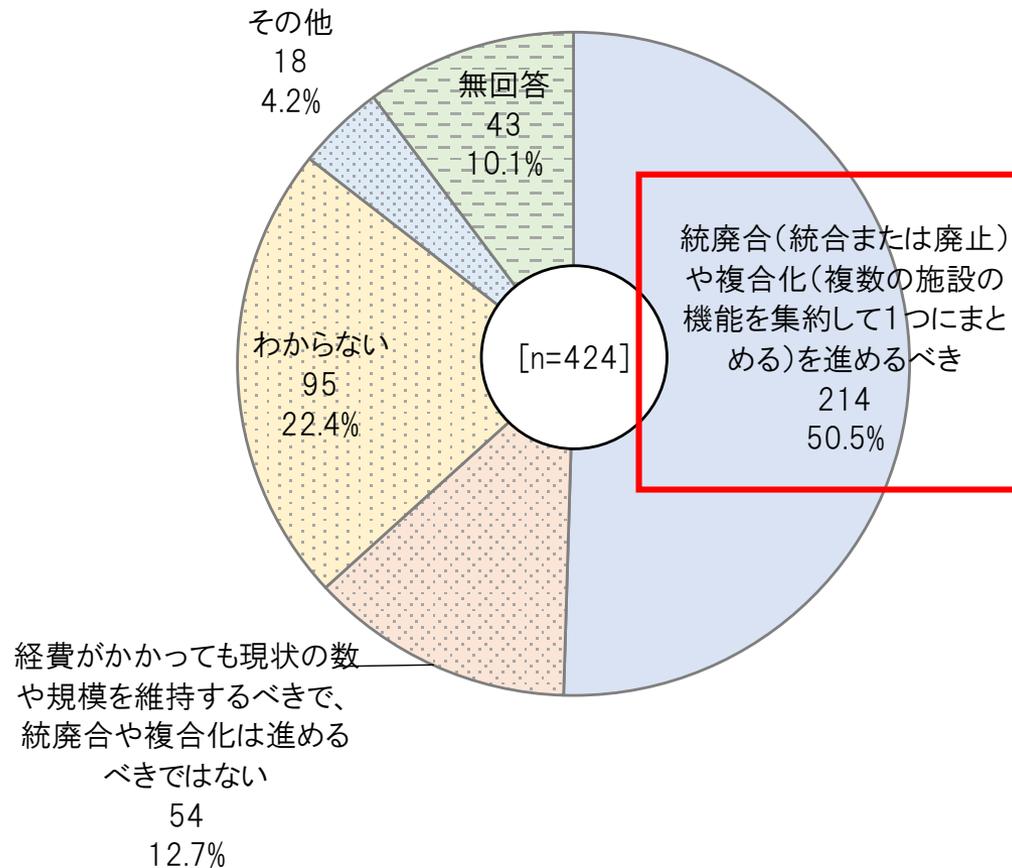
問14 公共施設の今後のあり方【利用者からの視点】

- 回答者の半数近くが統廃合や複合化を進めるべきと回答している。



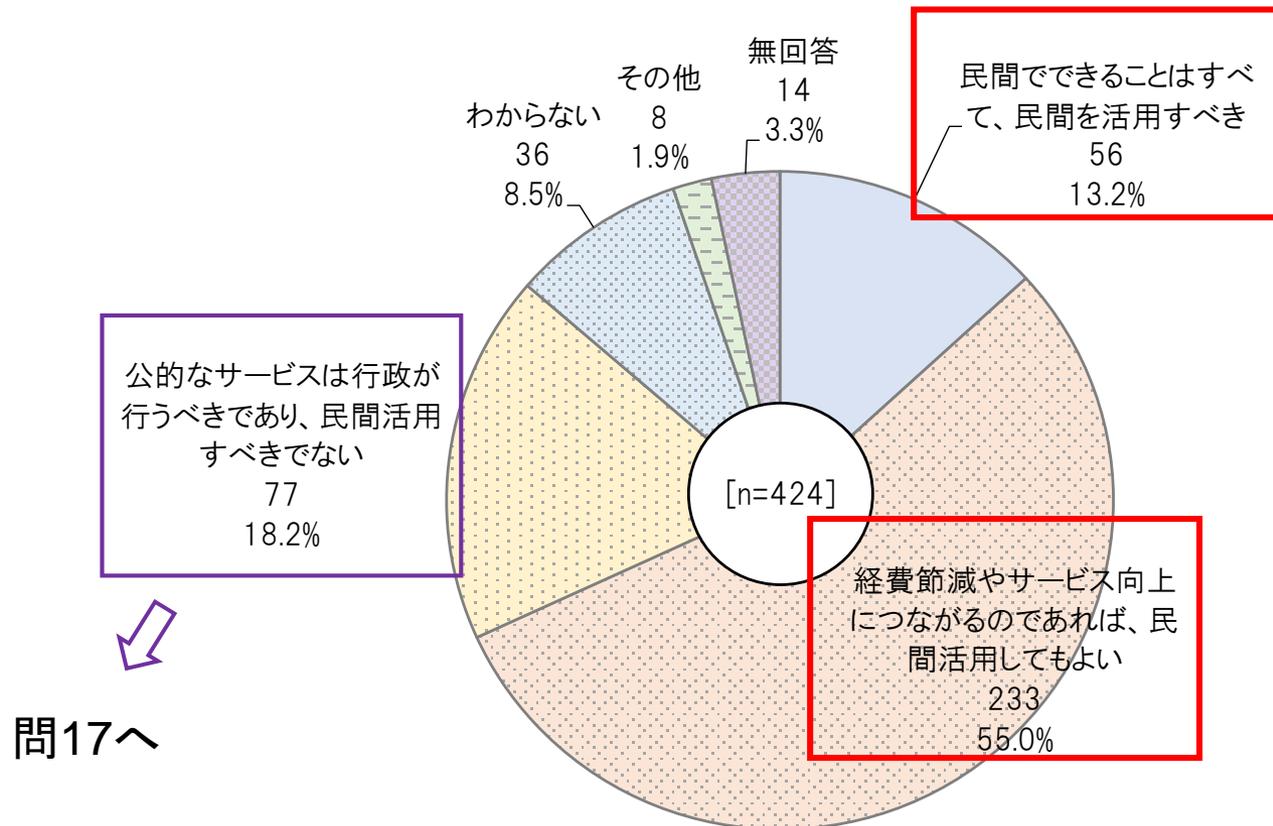
問15 公共施設の今後のあり方【納税者からの視点】

- 回答者の半数が統廃合や複合化を進めるべきと回答している。



問16 公共施設の管理運営について

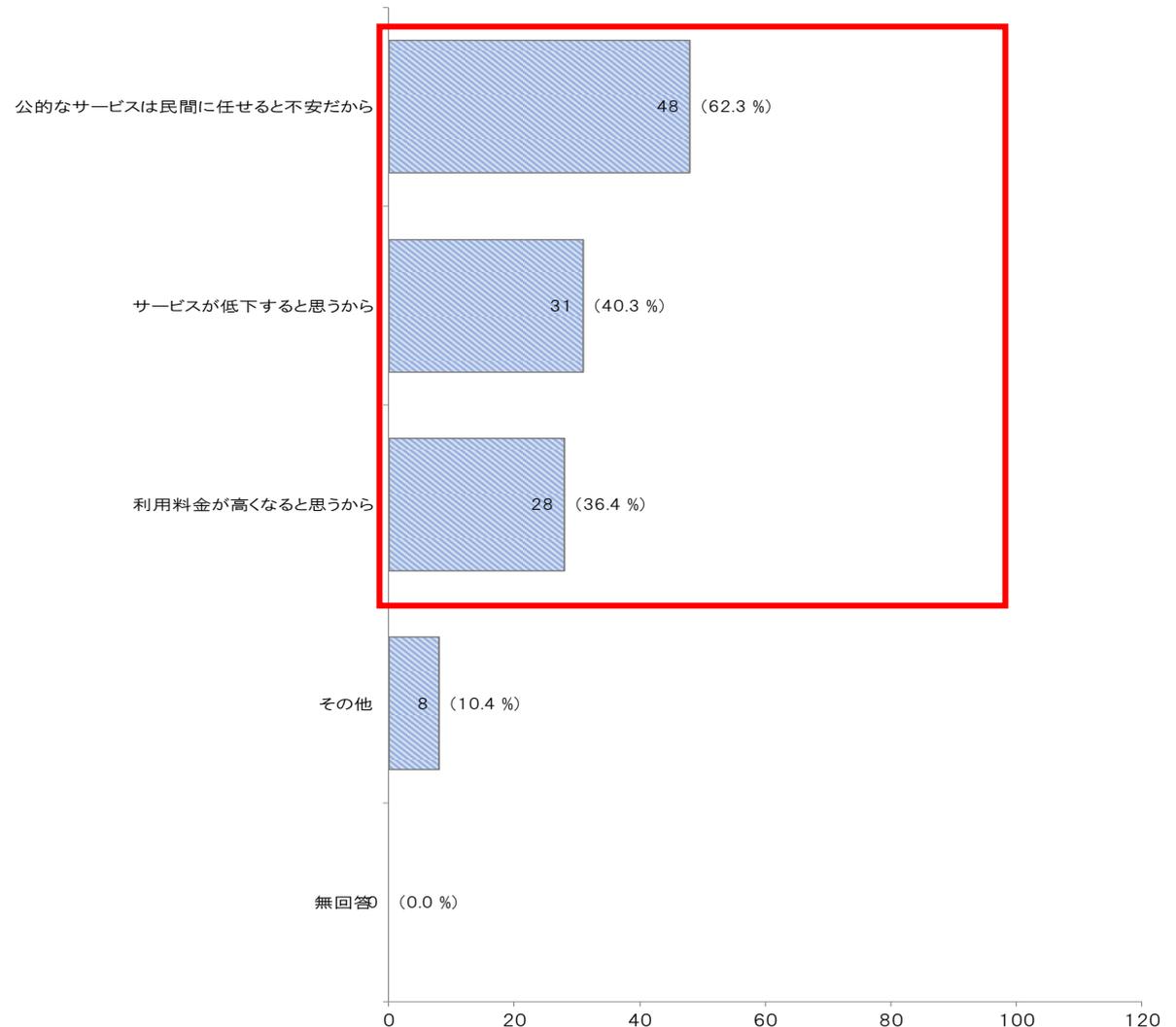
- 回答者の約7割は、民間を活用すべきと回答している。



問17 民間を活用すべきでないと感じた理由

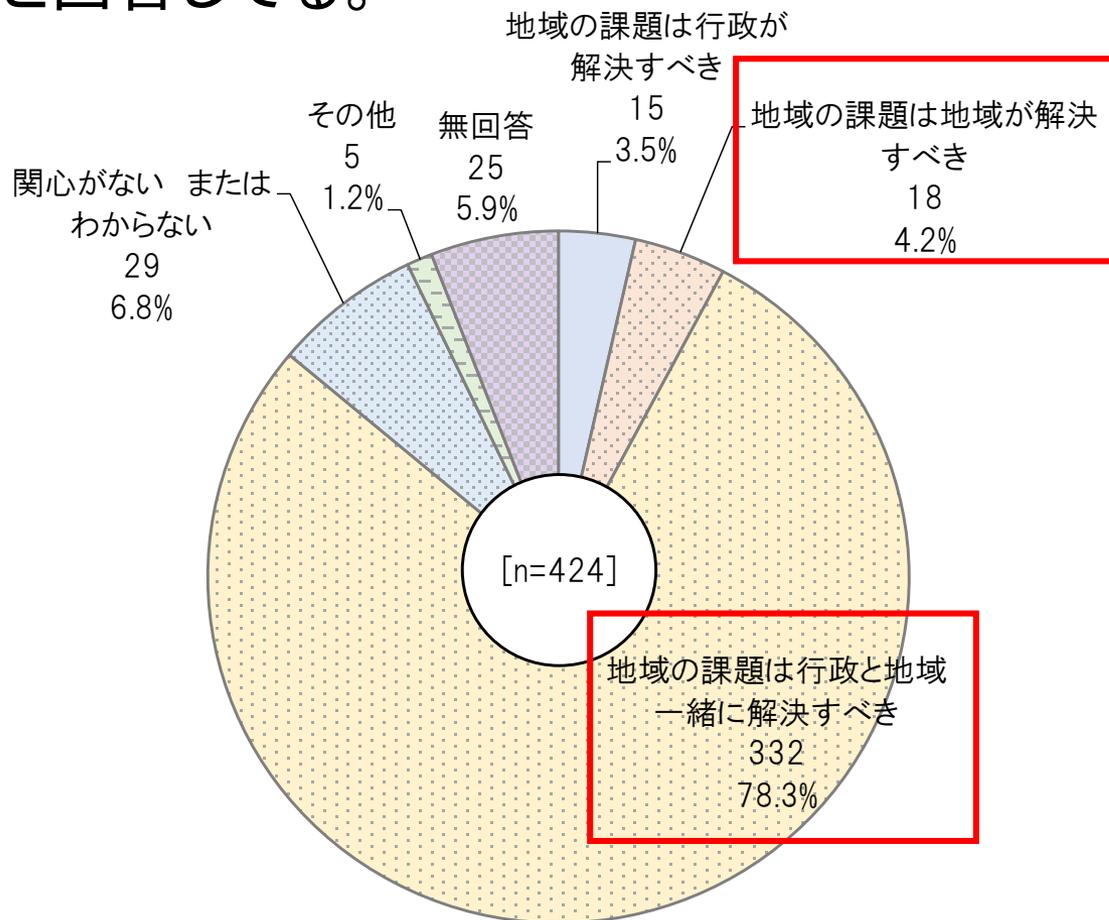
[n=77]

- 「公的なサービスは民間に任せると不安だから: 48(62.3%)」が最も多く、次いで「サービスが低下すると思うから: 31(40.3%)」「利用料金が高くなると思うから: 28(36.4%)」となっている。



問18 市民と行政の協働について

- 回答者の約8割は、地域の課題は行政と地域と一緒に解決すべきと回答してる。

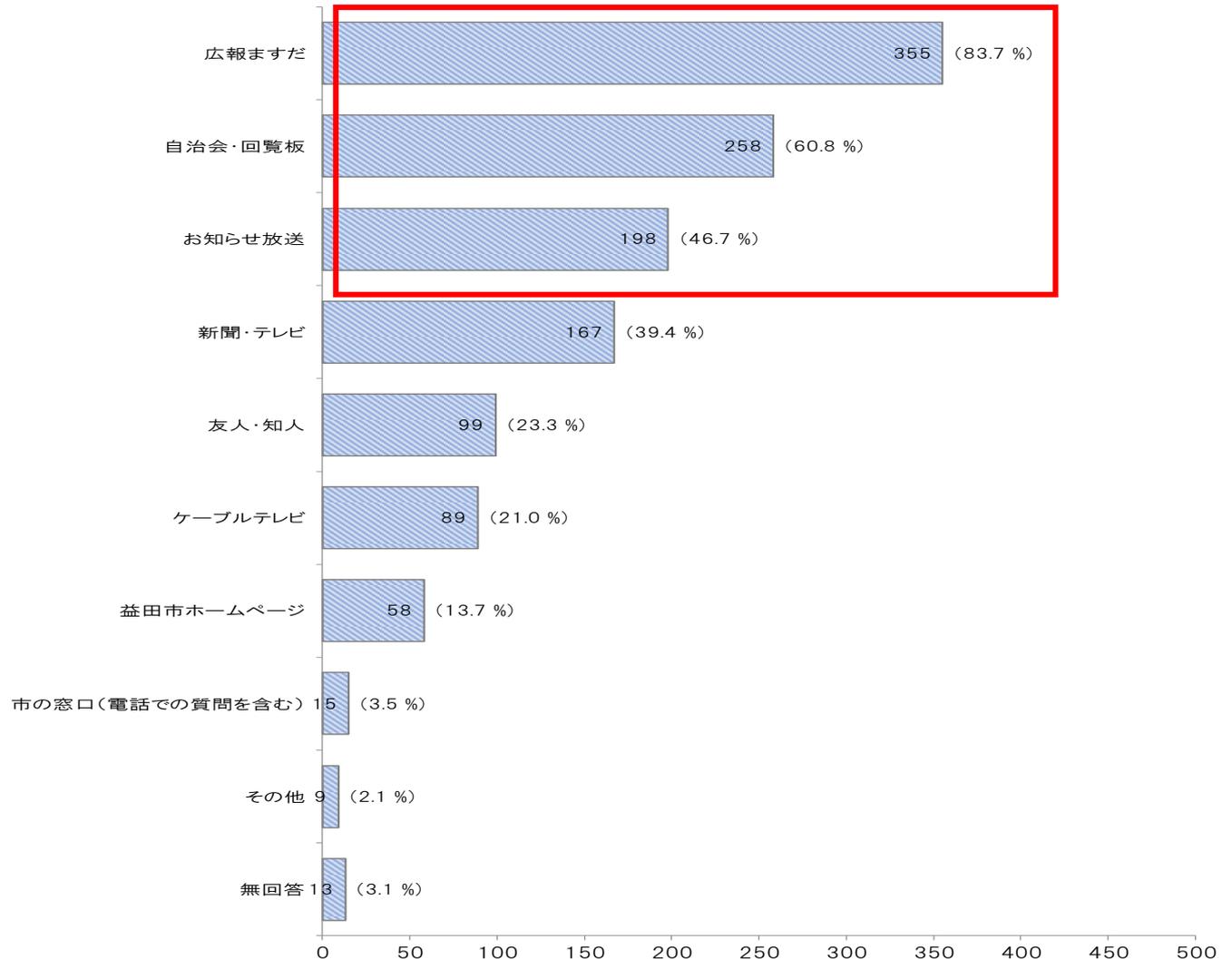


市民アンケート調査結果

問19 益田市の情報の入手先

[n=424]

- 「広報ますだ:355 (83.7%)」が最も多く、次いで「自治会・回覧板:258 (60.8%)」「お知らせ放送:198 (46.7%)」となっている。



市民アンケート調査結果

問20 益田市からの情報発信についてどのように感じているか

- 回答者の約7割は、情報発信に満足している。

